

# 稲作だより

第8号 中干し編  
令和8年6月22日

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動最上地域本部 最上総合支庁農業技術普及課 ☎0233-29-1330

目標茎数が確保できたら、中干しを行い適正な生育量に調節しましょう！

## ※お天気ニュース※

6/20～6/26 の平均気温は低く、平年と同様に曇りや雨の日が多い予報です。6/27～7/3、7/4～7/17 の平均気温は平年並みで、向こう1か月の降水量と日照時間は概ね平年並みの予報です。(6/18 気象庁発表)

## ◎生育調査結果（6月19日時点）

品 種	年 次	移植日 (月日)	草 丈 (cm)	茎 数 (本/m <sup>2</sup> )	葉 数 (枚)	葉 色 (SPAD値)
はえぬぎ (新庄市泉田)	本 年	5/27	29.1	306	7.6	41.0
	前 年	5/26	32.5	311	7.2	44.1
	平 年	5/25	32.1	330	7.3	40.2
	平年比・差	2	91	93	0.3	0.8
つや姫 (舟形町富田)	本 年	5/15	36.1	569	8.0	40.1
	前 年	5/16	42.9	452	8.2	45.9
	平 年	5/17	38.9	481	8.0	43.4
	平年比・差	-2	93	118	0.0	-3.3
雪若丸 (新庄市泉田)	本 年	5/24	28.0	394	8.1	42.9
	前 年	5/28	28.4	343	7.1	44.5
	平 年	5/25	27.3	385	7.3	42.2
	平年比・差	-1	103	102	0.8	0.7
あきたこまち (最上町向町)	本 年	5/20	35.1	474	8.3	42.4
	前 年	5/22	38.7	465	8.3	46.1
	平 年	5/23	33.4	384	7.9	42.8
	平年比・差	-3	105	124	0.4	-0.4

## ◎生育概況 ～有効茎数の確保までもうひと踏ん張りです～

- ・普及課の調査結果では、草丈は「はえぬぎ」、「つや姫」でやや短く、茎数は「はえぬぎ」でやや少なく、「つや姫」、「あきたこまち」で多く、葉数は平年並みからやや進んでおり、葉色は平年並みで「つや姫」で淡いです。
- ・移植時期の違いによって生育にバラつきが見られます。移植の早い圃場で有効茎数が確保されている圃場は、**今すぐ中干しを開始しましょう**。移植の遅い圃場は有効茎数を確保するために、**浅水管理とワキ対策を徹底しましょう**。

**有効茎数の確保は今月中です！今月末には中干しを開始しましょう！**

## ◎中干しと作溝 ～作業中は熱中症に注意！～

- 6月下旬（稲8～9葉期頃）に中干し開始の目安となる茎数（目標茎数の80～90%）（下表）を確保できたら速やかに中干しを開始しましょう。中干しの期間は7～10日間で田面に小ヒビが入る程度としましょう。

＜中干し開始の目安となる茎数＞

品 種	目標茎数 (㎡当たり)	中干し開始目安 の茎数 (㎡当たり)	株あたり茎数 (70株/坪植え)
はえぬき	480本	380～430本	18～20本
つや姫	410本	330～370本	16～17本
雪若丸	560本	450～500本	21～24本
あきた こまち	450本	360～410本	17～19本



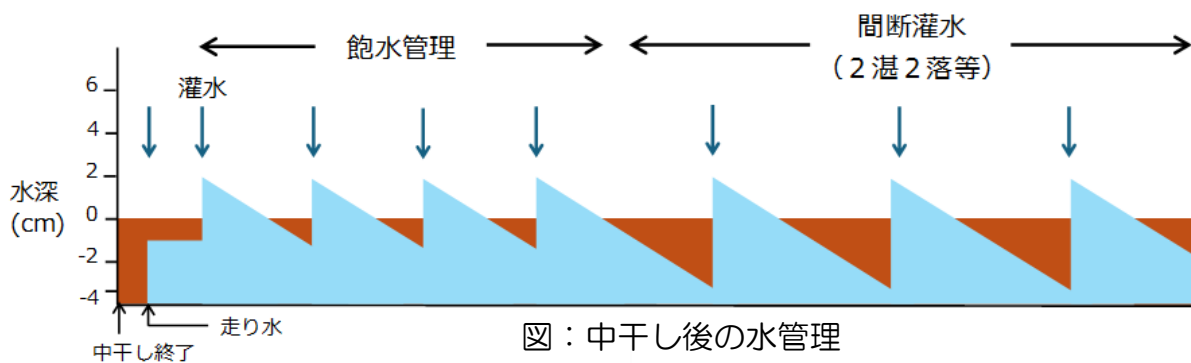
有効茎数が確保された稲株（つや姫）  
（左：25本 右：27本）

- 中干しから数日経過し、作土がようかん状の硬さになったら作溝を行きましょう。3～5mごとに1本程度切ることを基本とし、圃場の条件や水利を考慮して本数を変えましょう。

中干しの効果：無効分けつの抑制、根の健全化で**登熟向上・倒伏軽減**  
作溝の効果：中干し時の排水性向上、中干し後の水管理が容易

## ◎水管理 ～こまめな水管理で根の活力を維持～

- 中干しが終了してからは①飽水管理（下写真）②間断かん水に移りましょう。2日湛水・2日落水または2日湛水・3日落水を基本とし土壌を酸化的にし、根の活力を維持しましょう（下図）。



図：中干し後の水管理



飽水管理の様子

## ◎葉いもち対策 ～取り置き苗は今すぐ撤去～

- 6月20日に梅雨入りし、葉いもちに感染しやすい気象条件になってきました。感染源となる**取り置き苗が圃場に残っている場合は今すぐ撤去しましょう**。また、例年発生が多い圃場では**7月上旬までに遅れずに水面施用剤を散布しましょう**。

**取り置き苗の撤去と予防剤の散布で地域ぐるみの防除に努めましょう**

山形県農薬危害防止運動実施中！ ～使用基準を確認し適切な使用を～

農作業中の熱中症を予防しましょう ～こまめな休憩と水分補給を～